

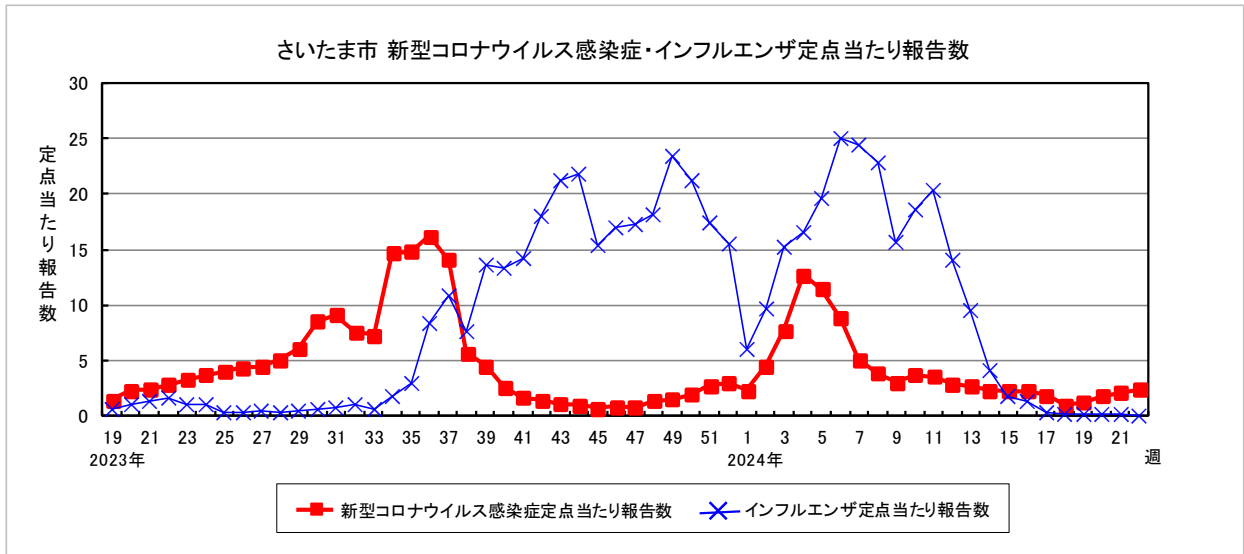
さいたま市新型コロナウイルス感染症情報(速報)

※さいたま市では43か所の定点医療機関(小児科・内科)の協力により新型コロナウイルス感染症の流行状況を把握しています。また、基幹定点医療機関(1か所)の協力により入院患者の発生状況を把握しています。

1. 新型コロナウイルス感染症患者報告数の推移(2023年第19週から2024年第22週まで)

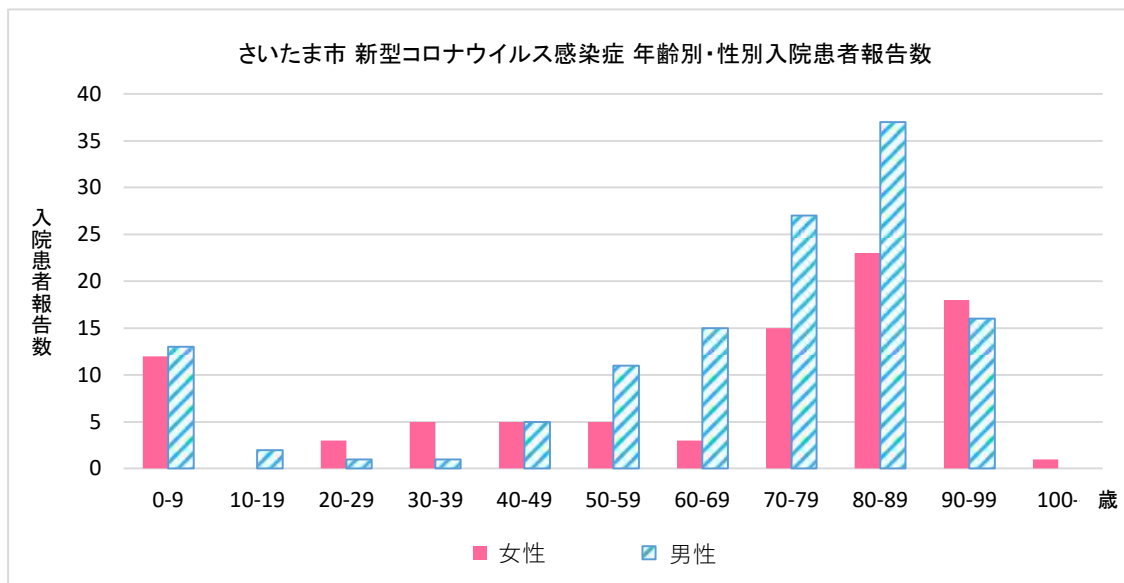
さいたま市では2023年第19週(新型コロナウイルス感染症定点把握開始)から2024年第22週までに定点医療機関から10,619人の新型コロナウイルス感染症の患者報告があり、その動向を下図に示しました。

新型コロナウイルス感染症は夏季と冬季に流行のピークがありました。インフルエンザ定点当たり報告数が注意報レベル(定点当たり報告者数10以上)であった2023年第37週から2023年第47週の間、新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は減少傾向でした。インフルエンザの流行が終息後、新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は緩やかな増加傾向にあります。



2. 年齢別・性別入院患者報告数(2023年第39週から2024年第22週まで)

2023年第39週(入院サーベイランス開始)から2024年第22週までに報告された入院患者は217人(男性127人、女性90人)、内155人が60歳以上(71%)です。



★令和6年6月4日13時時点のデータを用いた速報です。